

「湧別町上水道事業経営戦略（案）」についてパブリックコメント 手続の実施結果について

「湧別町上水道事業経営戦略(案)」についてパブリックコメント手続を実施したところ、
1件の意見の提出がありました。

1. 意見の募集結果

(1) 募集期間

平成31年3月11日（月）から平成31年4月10日（水）まで

(2) 意見総数

1件（1人）

【提出方法】

持 参	— 件
郵 送	— 件
F A X	— 件
電子メール	1 件

【取り扱い】

■修 正 素案に追加、修正するもの	— 件
■掲載済み 既に素案に記載されているもの	— 件
■参 考 今後、参考とするもの	1 件

2. 寄せられた意見の概要及び実施機関の考え方

(1) 寄せられた意見の概要

本町の水道原水は、東山浄水場まで送水され、浄水場で濾過・浄化後配水池を経て各家庭に配水されている。

本案の基本方針に「良質な水源の確保や安全・安心で安定した水道水が供給されている」「供給されている水道水の水質管理が徹底されている」とあるが、東山浄水場原水データでは各種細菌が検出されており、この原水のどこに安全・安心な水道水が供給されているのか、水道水の水質管理がなされているのか疑問であるため、現湧別町役場上湧別庁舎下の豊富な地下水を活用してはどうか。

(2) 寄せられた意見に対する実施機関の考え方

昭和54年頃、旧湧別町と旧上湧別町ともに給水区域の拡大に伴う取水量の不足と水質悪化が見られたことにより、昭和55年に水源を湧別川表流水に求めることで決定し、昭和56年に認可変更申請を行い、昭和57年に工事着工となりました。

昭和60年に現上湧別庁舎建設に係る地質調査を実施し地下水位は高いと判断されましたが、水量・水質の試験は実施しておりません。

水質調査を実施し公開しているものの中に原水についてもその結果について載せておりますが、湧別川より取水し濾過・浄化後、各家庭に配水されている水は水質基準に適合された安全な水となっております。

今回策定する「水道事業アセットマネジメント」「上水道事業経営戦略」は現有施設の資産管理と併せて将来を見据えた水道経営の安定化を図るため策定するものであり、現有施設の効率的な更新等による計画となっております。

今後の人口減少を考えた時に水源の新たな検討もひとつとして受け止め経営戦略の修正は行わず今後の参考とさせていただきます。